

観光マンスリーレポート

2021年11月

目次

概要	．．．	1
1 延べ宿泊者数の状況	．．．	2
2 主要観光施設入込客数の状況	．．．	4
3 県公式観光サイトのアクセス状況	．．．	5
4 SNSのアクセス状況	．．．	7
5 新型コロナウイルス感染症関係 各国の状況	．．．	8

作成日：2021年12月13日





- 1 延べ宿泊者数の状況（出典：宿泊旅行統計調査及び観光予報プラットフォーム）
 - ・延べ宿泊者数の11月推計は210万2千人で対2020年同月比203%、対2019年同月比173%
 - ・日本人延べ宿泊者数の11月推計は210万2千人で対2020年同月比204%、対2019年同月比190%
 ※9月以前の数値は宿泊旅行統計調査データを、10月・11月の数値は観光予報プラットフォームデータを利用
- 2 主要観光施設入込客数の状況（出典：兵庫県観光施設入込調査）
 - ・10月の主要観光施設入込客数の対2019年同月比は80.0%
- 3 公式観光サイトの状況
 - ・日本語サイトHYOGOナビの11月SS数は261,426で、対2020年同月比164%
 - ・多言語サイトANOTHER HYOGOの11月SS数は1,433で、対2020年同月比81%
 ※SS（セッション）数・・・ユーザーがサイトに訪れた延べ人数

出典

観光庁宿泊旅行統計調査

観光庁が実施する全国の宿泊旅行の実態調査。

観光予報プラットフォーム

観光予報プラットフォーム推進協議会（事務局：公益社団法人日本観光振興協会）が提供するデータ。日本全体の宿泊実績データのうち、宿泊実績・予約データ約1.3億泊（2019/5現在）のサンプリングデータ（店頭、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数の実績、予測データを算出。本レポートは2021年12月7日時点のデータを使用。

兵庫県観光施設入込調査

県観光企画課が県内の主要観光施設（66施設）を訪れた観光客の動向を把握するために実施する調査。

公式観光サイト

当本部が運営するHYOGOナビ（国内向け）、ANOTHER HYOGO（海外向け）のアクセス状況等をGoogleアナリティクスにより分析。

《参考》観光庁宿泊旅行統計調査（第2次速報） 2021. 11. 30公表

延べ宿泊者数（全国）

延べ宿泊者数（兵庫県）

・9月

	日本人	訪日外国人	合計
2021年9月	22,153,150	274,100	22,427,250
対前年同月比	78.2%	121.4%	78.6%

	日本人	訪日外国人	合計
2021年9月	605,900	4,530	610,430
対前年同月比	73.9%	127.6%	74.1%

・2021年累計

	日本人	訪日外国人	合計
1～9月	204,788,880	3,252,580	208,041,460
対前年同月比	97.2%	17.1%	90.6%

	日本人	訪日外国人	合計
1～9月	5,700,100	43,730	5,743,830
対前年同月比	95.8%	26.4%	93.9%

※本レポートの記載内容について、個別の明示的な承諾を得ることなく、複製、転用、販売などの二次利用することを固く禁じます。ご使用の際は、兵庫県公式観光サイトHYOGO!ナビのお問い合わせフォームよりご相談ください。 (<https://www.hyogo-tourism.jp/opinion/>)

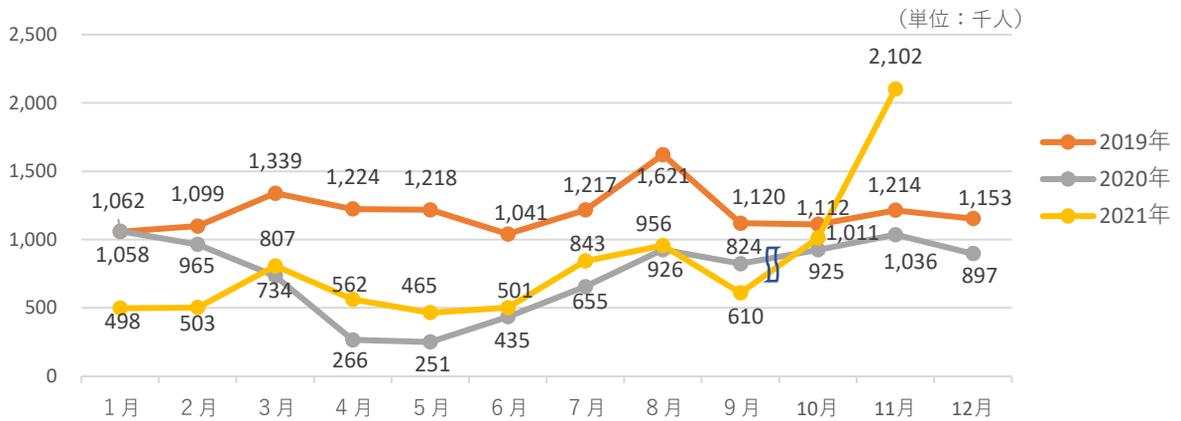
1 延べ宿泊者数の状況



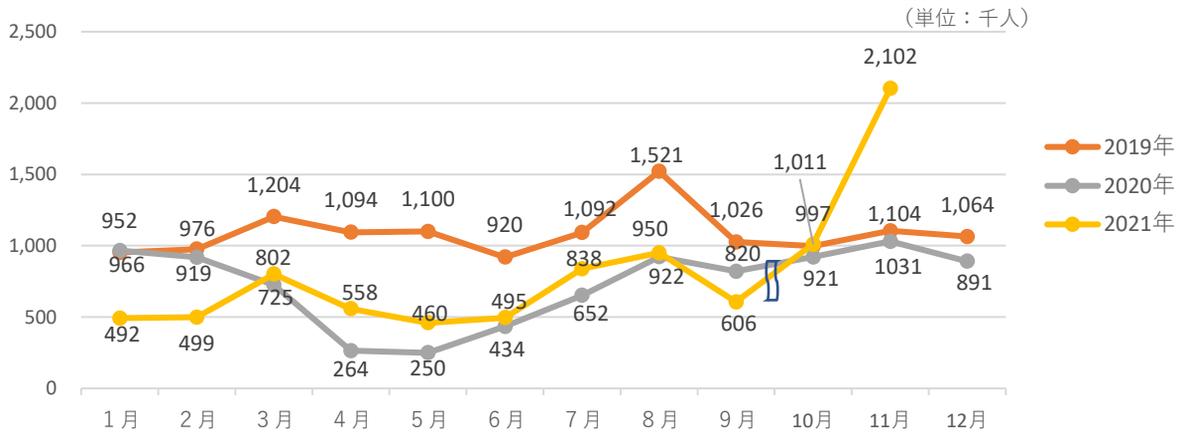
- ・延べ宿泊者数の11月推計は210万2千人で対2020年同月比203%、対2019年同月比173%（10月推計は101万1千人で対2020年同月比109%、対2019年同月比91%）。
- ・日本人延べ宿泊者数の11月推計は210万2千人で対2020年同月比204%、対2019年同月比190%（10月推計は101万1千人で対2020年同月比110%、対2019年同月比101%）。
- ・訪日外国人延べ宿泊者数は、昨年2月以降大きく落ち込み、宿泊者がほとんどない状態が続いている。

※9月以前の数値は宿泊旅行統計調査データを、10月・11月の数値は観光予報プラットフォームデータを利用

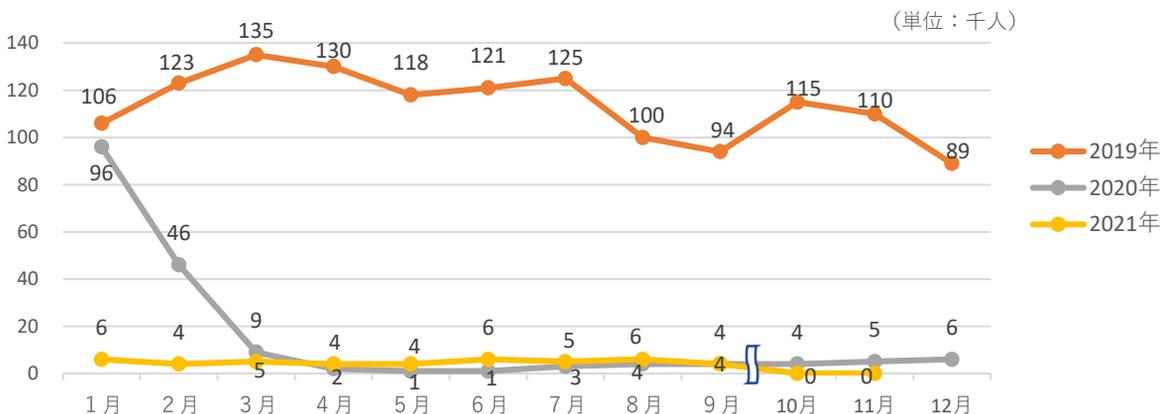
(1) 延べ宿泊者数の推移 データ更新により前月のレポートから変動あり【9月:525千人→610千人, 10月:989千人→1,011千人】



(2) 日本人延べ宿泊者数の推移 データ更新により前月のレポートから変動あり
9月:525千人→606千人 10月:989千人→1,011千人



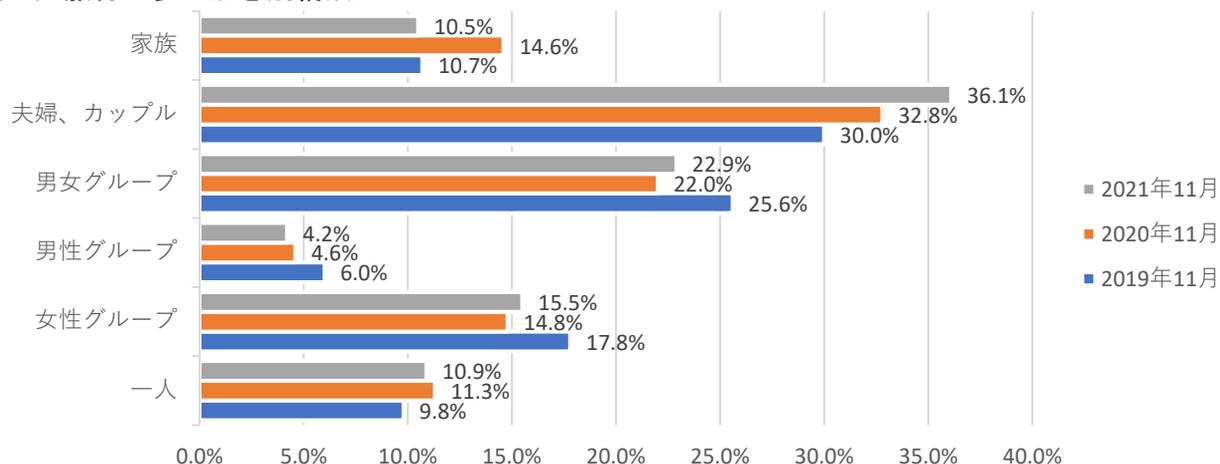
(3) 訪日外国人延べ宿泊者数の推移 データ更新により前月のレポートから変動あり 9月:0千人→4千人



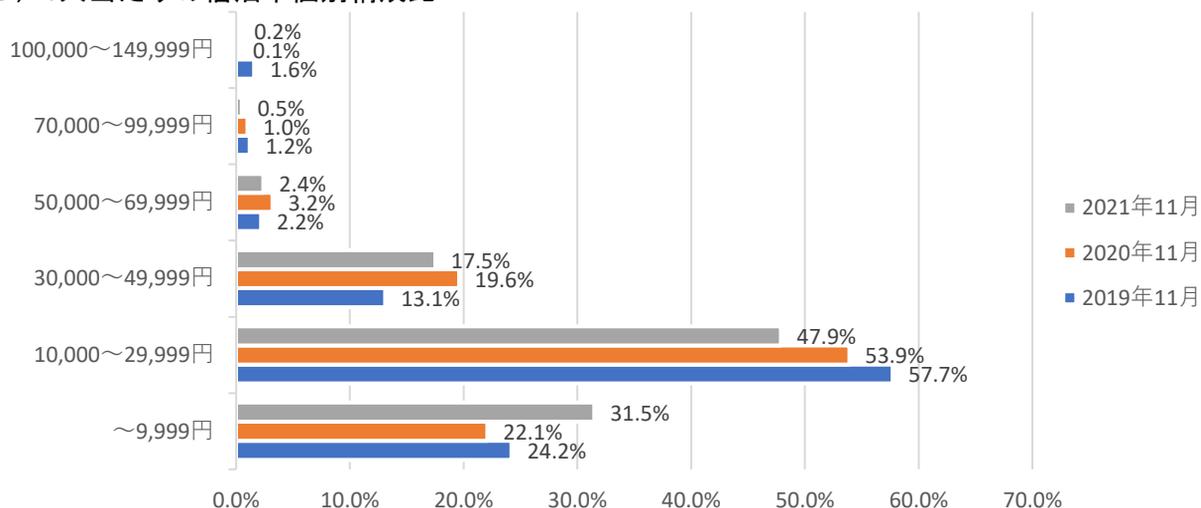


- ・旅行の参加形態は、夫婦、カップルの割合が高くなっている。
- ・1人当たりの宿泊単価は、1万円未満の割合が高くなっている。
- ・12月の予約状況は対前年同月比153.2%で前年実績を大きく上回る予約が入っており、旅行意欲のある旅行者が増えてきていることが分かる。

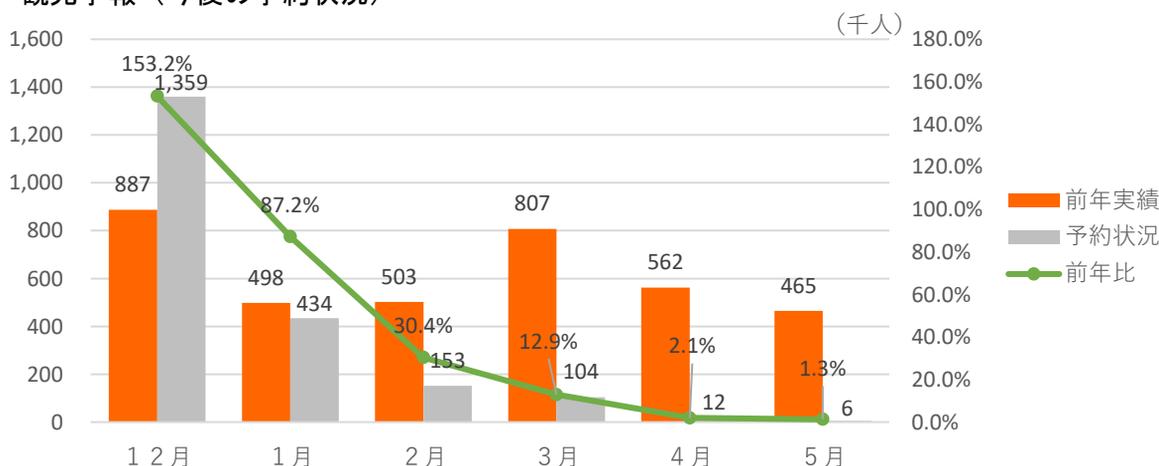
(4) 旅行の参加形態別構成比



(5) 1人当たりの宿泊単価別構成比



(6) 観光予報（今後の予約状況）

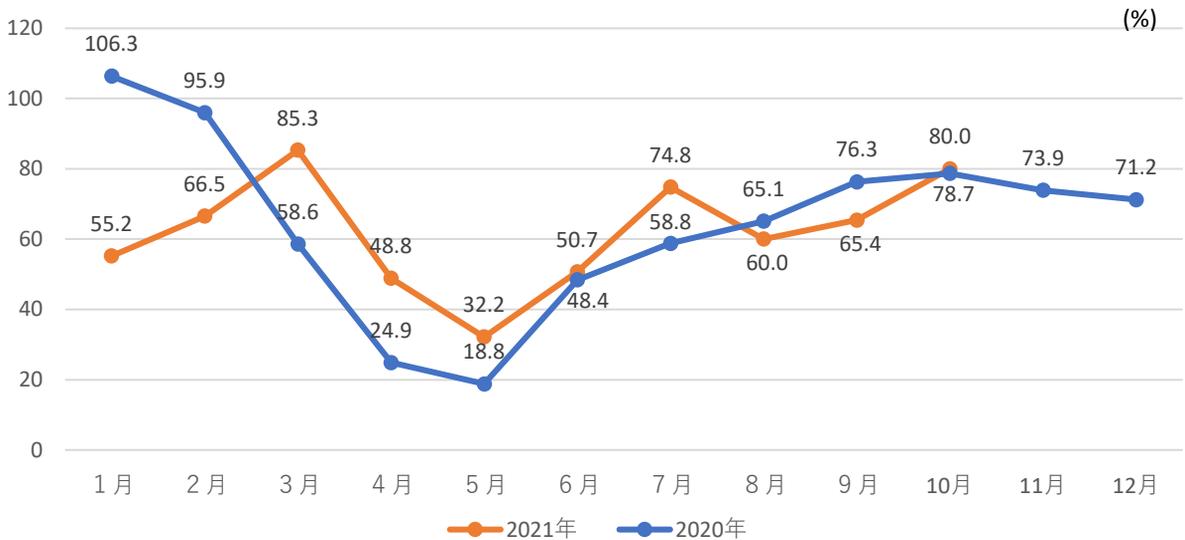


2 主要観光施設の入込客数の状況

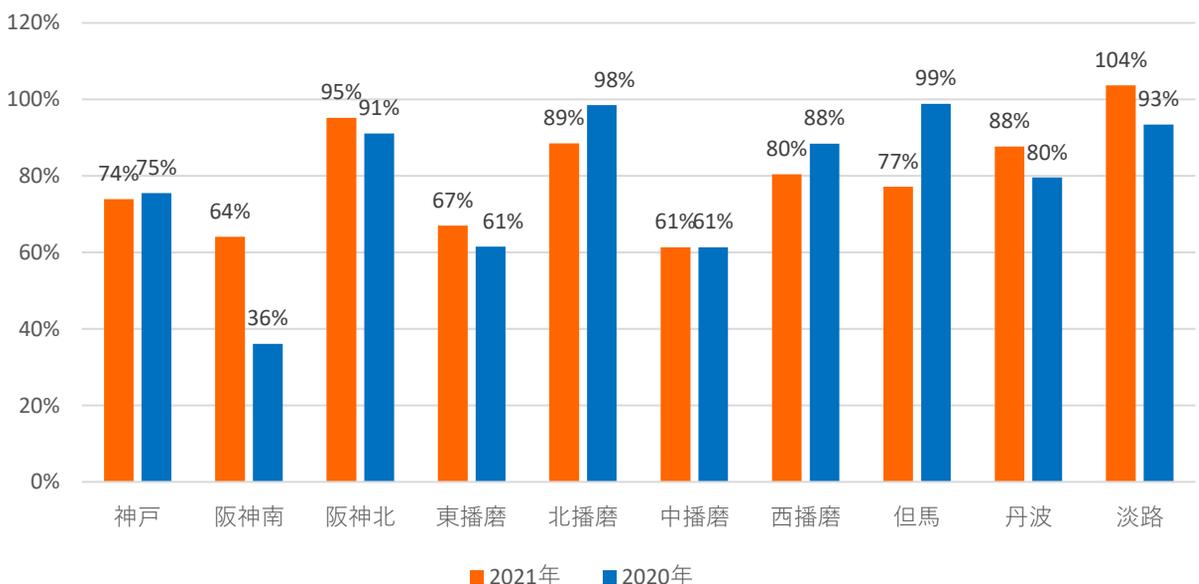


- ・以下の2指標については、新型コロナウイルス感染症発生以前の2019年との比較。
- ・10月の主要観光施設入込客数の対2019年同月比は80.0%。なお、2020年の入込客数の対2019年同月比は78.7%であった。
- ・淡路は2019年を上回る入込があった。また、阪神北・北播磨・丹波も2019年同月比約9割の入込があり、他の地域も含め回復傾向にある。

(1) 主要観光施設の入込客数の対2019年同月比（10月まで）



(2) 地域別入込客数の対2019年同月比（10月）



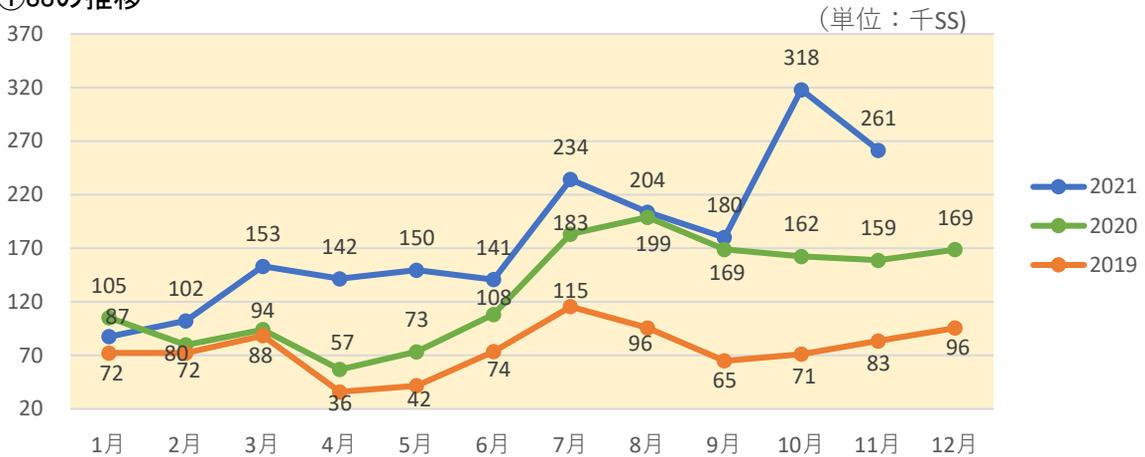
3 県公式観光サイト「HYOGOナビ」「ANOTHER HYOGO」アクセスの状況



- ・日本語サイトHYOGOナビの11月SS数は261,426で、対2020年同月比164%、対2019年同月比314%となった。
- ・トップページや『ひょうご安心旅』、紅葉が人気のスポットに多くのアクセスがあった。
- ・多言語サイトANOTHER HYOGOの11月SS数は1,433で、対2020年同月比81%、対2019年同月比24%となった。

(1) 日本語サイト「HYOGOナビ」

①SSの推移



②ランディングページ TOP10

順位	概要	SS
1	トップページ	27,518(10.53%)
2	ひょうご安心旅	18,792(7.19%)
3	丹波紅葉三山ドライブめぐりで、心もお腹も幸せな休日。	11,982(4.58%)
4	福知山線廃線敷ウォーク	8,558(3.27%)
5	灘五郷酒蔵めぐり	6,813(2.61%)
6	瑞宝寺公園	5,948(2.28%)
7	五国スタンプラリー	5,333(2.04%)
8	イベント近畿地方最大のダイチョウを訪ねるハイキングツアー&スペシャルライブ	3,952(1.51%)
9	太陽公園	3,156(1.21%)
10	最上山公園 もみじ山	2,956(1.13%)

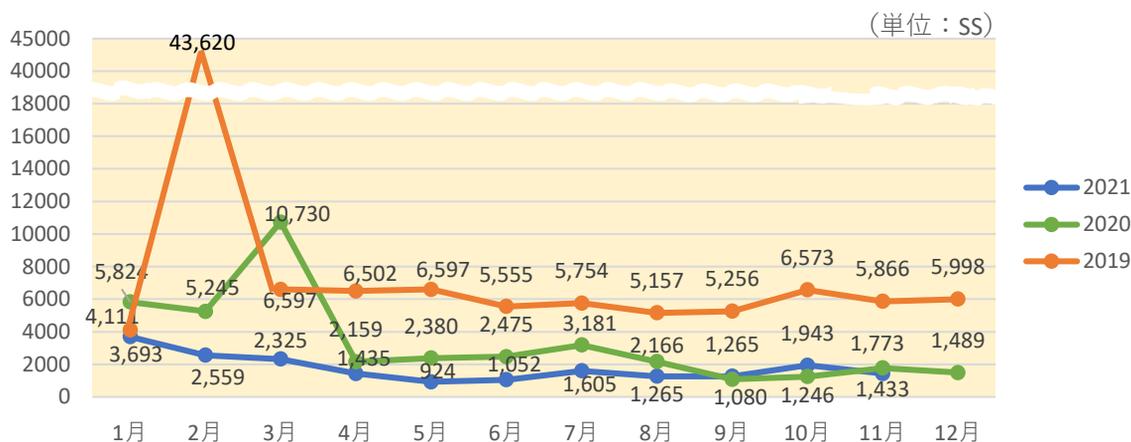
③訪問者の居住地 TOP5

順位	居住地	SS
1	兵庫県	74,813(33.82%)
2	大阪府	67,332(30.44%)
3	東京都	23,025(10.41%)
4	神奈川県	13,056(5.90%)
5	京都府	7,816(3.53%)



(2) 多言語サイト「ANOTHER HYOGO」

①SSの推移



②ランディングページ TOP3

英語

順位	内容	SS
1	TOP (トップページ)	265(31.62%)
2	Highlights in Autumn	104(12.41%)
3	Bokkake(ぼっかけ)	30(3.58%)

中国語 (繁体字)

順位	内容	SS
1	カバンストリート	38(24.05%)
2	トップページ	25(15.82%)
3	明石鯛・明石ダコ	11(6.96%)

中国語 (簡体字)

順位	内容	SS
1	TOP (トップページ)	48(44.04%)
2	有馬富士公園	5(4.27%)
3	宿泊	3(2.75%)

韓国語

順位	内容	SS
1	TOP (トップページ)	31(26.50%)
2	姫路おでん	5(4.27%)
3	明石焼 (玉子焼)	5(4.27%)

フランス語

順位	内容	SS
1	TOP (トップページ)	16(50.00%)
2	西宮神社	2(6.25%)
3	兵庫県木の殿堂	2(6.25%)

4 SNS「Facebook」「weibo」「WeChat」アクセスの状況



・外国語のSNSは144回の投稿で305,256のリーチがあった。紅葉に関する取材記事に多くの関心が集まった。

(1) 投稿数、リーチ数、いいね数

言語	外国語	英語	簡体字	簡体字	繁体字	韓国語	仏語
SNS	Facebookほか	Facebook	WeChat	weibo	Facebook	Facebook	Facebook
投稿数 (前年度比)	144 (101%)	27 (113%)	12 (75%)	16 (94%)	27 (96%)	32 (94%)	30 (125%)
リーチ数 (前年度比)	305,256 (69%)	16,905 (181%)	3,040 (100%)	257,623 (62%)	15,500 (132%)	1,649 (67%)	10,539 (1365%)
いいね数 (前年度比)	2,115 (83%)	467 (125%)	50 (72%)	284 (27%)	839 (127%)	163 (55%)	312 (446%)

(2) 「リーチ」「いいね」TOP3

	英語	リーチ数	いいね数
1	豊岡市「11/6 津井山蟹 初競り」(豊岡観光協会シェア)	1,090	24
2	南あわじ市・うずの丘「うにしゃぶ」(JNTOシェア)	1,016	20
3	加東市・播州清水寺「紅葉」(播州清水寺シェア)	987	30

	簡体字 (WeChat)	リーチ数	いいね数
1	播磨のご馳走といえばこれ！ もちむぎ麺	150	8
2	神戸料理 金の秋に明太子の初鍋	140	5
3	神戸の夜 摩耶山・掬星台の1000万ドルの夜景	133	9

	簡体字 (Weibo)	リーチ数	いいね数
1	高源寺紅葉	48,000	108
2	柴山がに	30,000	20
3	スターバックス神戸北野異人館店	26,000	32

	繁体字	リーチ数	いいね数
1	有馬温泉瑞宝寺の紅葉 (シェア)	1,198	32
2	神戸の街 イルミネーション (VISIT KOBEシェア)	1,034	60
3	六甲meets art (取材記事)	961	63

	韓国語	リーチ数	いいね数
1	豊岡市「安国寺」紅葉 (シェア)	95	6
2	加東市・播州清水寺「紅葉」(播州清水寺シェア)	78	6
3	丹波篠山市「もみじ三山」丹波市もみじ巡り (ぶらり丹波路シェア)	66	7

	仏語	リーチ数	いいね数
1	丹波篠山市 陶の里 窯元横丁 (取材記事)	1,628	20
2	小野市ひまわり公園のコスモス (取材記事)	1,595	31
3	加東市 闘竜灘 (取材記事)	1,438	12

5 新型コロナウイルス感染症関係 各国の状況



(1) JNTO (12/1時点) ※下線が先月からの変更部分

①日本の規制

「オミクロン株に対する水際措置の強化」緊急避難の対応として、予防的観点から当面1か月間措置

1. 外国人の入国停止：11/30以降外国人の入国を停止。 ※既存の査証発給済者を含む。

※11/30午前0時前に外国を出発し、同時刻以降に到着した者は対象としない。

2. 日本人等の入国規制強化：

【水際対策上特に対応すべき変異株に対する指定国・地域】

下記の国・地域を「水際対策上特に対応すべき変異株に対する指定国・地域」に指定。これらの国・地域からのすべての入国者及び帰国者については、以下の措置が適用。

検疫所の宿泊施設での10日間待機（退所後、入国後14日目まで自宅待機）入国後3・6・10日目の検査	アンゴラ、エスワティニ、ザンビア、ジンバブエ、ナミビア、ボツワナ、マラウイ、南アフリカ共和国、モザンビーク、レソト[10か国]
検疫所の宿泊施設での6日間待機（退所後、入国後14日目まで自宅待機）入国後3・6日目の検査	トリニダード・トバゴ、ベネズエラ、ペルー、イスラエル、英国、オランダ、イタリア[7か国]
検疫所の宿泊施設での3日間待機（退所後、入国後14日目まで自宅待機）入国後3日目の検査	アルゼンチン、ウクライナ、ウズベキスタン、エカドル、ケニア、コスタカ、コロンビア、スリナム、ドミニカ共和国、トルコ、ネパール、ハイチ、パキスタン、フィリピン、ブラジル、モロコシ、モンゴル、ロシア（2地域：沿岸地方、モスクワ市）、 露出 、 ドバイ 、 チリ 、 ドミニカ 、 香港 、 マカオ 、 カタール 、 オーストラリア 、 オーストリア [27か国・地域]

・ワクチン接種者を含め、全ての日本人等の帰国者等に14日の待機を求める。

②日本に関する出入国規制

国・地域	出国規制	入国規制
韓国	特別旅行注意報（～12/13） 通常の安全基準レベル2（旅行自粛）～レベル3（撤収勧告）の間に相当	<ul style="list-style-type: none"> 査証免除措置停止 発行済査証効力停止（新たな申請の上入国可。観光目的は認められない）
中国	自粛要請（実質的な禁止）	<ul style="list-style-type: none"> 査証免除措置停止 入国にあたりビザが必要
香港	紅色（不要不急の渡航自粛要請）	<ul style="list-style-type: none"> 日本を含むグループB（中リスク国）、グループC（高・中リスク国に含まれない国）の非香港居民でワクチン完全接種者は入国可能
台湾	[衛生福利部] 第三級（警告・不要不急の渡航自粛） [外交部] レベル4（最上級の退避）	<ul style="list-style-type: none"> 居留証非所持の非台湾籍者の入国原則一時停止、旅客の台湾でのトランジット一時停止、それに伴い各種査証申請受理及び査証所持者の訪台一時停止（居留証を所持しない台湾人の外国配偶者や未成年子女の入国申請受付再開） 全入国者航空機搭乗前3日（72時間）以内のPCR検査陰性証明提出（原則義務） 12/14～来年2/14は一部検疫措置緩和。ワクチン2回接種完了等条件に応じて、防疫ホテル10日間+自宅4日間/防疫ホテル7日間+自宅7日間の隔離が可能
タイ	なし	<ul style="list-style-type: none"> 11/1より日本を含む世界63か国・地域からのワクチン接種済旅行者の隔離なしでの受け入れを再開（接種完了から14日以上経過、到着時のRT-PCR検査陰性、健康安全基準に準拠した施設での1日分の事前宿泊予約、最低5万米ドルの健康保険加入などを条件として隔離措置免除）
シンガポール	ワクチン接種完了は訪日延期の推奨なし。	<ul style="list-style-type: none"> シンガポール国内のワクチン接種率が上昇し、感染状況が落ち着いてきたのを受け、海外渡航の段階的再開に向けた新たな措置を発表。 ワクチン未接種者は指定宿泊施設で7日間の隔離、ワクチン接種者は条件を満たせば自宅隔離が可 [カテゴリー2]
英国	なし	<ul style="list-style-type: none"> 出発3日以内のPCR検査の陰性証明提示（入国14日前のワクチン接種完了で免除。） 入国後10日間の自主隔離と入国後2日目まで及び8日目以降の2回のPCR検査が必要。5日目に追加のPCR検査を受け陰性であれば隔離期間の短縮が可能。 入国14日前のワクチン接種完了で、10日間の自主隔離と8日目以降のPCR検査を免除（2日目までのPCR検査またはラテラルフロー検査1回だけが必要）。 17歳以下の子供はワクチン接種完了者と同等の免除を受けられる。4歳以下は全てPCR検査を免除。
フランス	なし	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン接種証明、快復証明または72時間前以内の陰性証明の提示により例外的理由の証明及び自主隔離が不要
ドイツ	なし	<ul style="list-style-type: none"> 入国の際は陰性証明書、ワクチン接種完了証明書または快復証明書のいずれかの所持を義務付け。 日本国籍者等の第三国からの入国はファイザー、アストラゼネカ、モデルナ、ジョンソン＆ジョンソンのいずれかのワクチン接種証明があり、最後の接種から14日以上経過で入国可能。ドイツ入国後の隔離は不要。
豪州	レベル2：十分注意	<ul style="list-style-type: none"> 豪州人および永住者とその家族は渡航可能。 12/1～日本は、International safe travel zoneと指定され、有効な豪州の査証を保持しワクチン接種を完了した日本国籍者は、渡航規制の免除申請が不要。 日本国籍者には入国後14日間施設隔離が撤廃されたが、オミクロン株への予防的措置として、ワクチン完全接種者を含むすべての入国者に対し、①NSW州とVIC州政府は72時間、②首都特別地域は11/27深夜～30深夜までの隔離措置を義務化。
米国	[CDC] レベル1（リスクが低い） [国務省] レベル3（渡航の再考勧告）	<ul style="list-style-type: none"> 出発前3日以内の新型コロナウイルス検査陰性証明を提示を義務付け。これに加え外国人は出国前のワクチン接種証明書類の提出が義務付け。 ワクチン接種完了者は米国到着後の自己隔離は不要だが、州・自治体による。



(2) ひょうご国際観光デスク (11/30時点)

国	緩和等の動き
台湾	<ul style="list-style-type: none">11/8より、台湾高速鉄道の運行本数をコロナ前水準の週1,016本に戻し、自由席販売を開始。台湾最大級の旅行博「台北国際トラベルフェアITF」が11/8開幕。4日間の来場者数は約11万3,800人で前年比約3割減。台湾観光協会によると、台湾国内のコロナ感染が落ち着き、国内旅行に目を向ける人が多く、国内のホテルや食事券の格安チケットの売れ行きが好調。台湾は2022年の春節を前に海外に住む台湾人の帰国が増加することを考慮し、12/14～2/14までの春節期間中、入国時の検疫措置を変更し、入国後8日目から自宅または知人宅で検疫を受けられるルールとする。航空会社スターラックスは2/17から台北(桃園)ー福岡線を就航すると発表。
韓国	<ul style="list-style-type: none">航空業界はオミクロン株の感染状況を見ながら、12月の追加運航便は計画通り進める予定。その他の追加運航はコロナの状況と防疫当局の指針に従って決定する予定。大韓航空は12月から週あたりニューヨーク3回、グアム2回、大阪1回、モンゴル・ウランバートル1回に増便。アジアナ航空は仁川～大阪は週3回から5回に、福岡は週1回から2回に増便。ジンエアーは仁川～大阪間を週1回運航。ホテル・観光業界が海外旅行商品の企画・販売を開始しているが、連日、陽性者が最高値を記録している上、オミクロン株が国内に流入したことで再び観光市場が硬直化しており、状況を見守っている。
香港	<ul style="list-style-type: none">香港ではオミクロン株の感染例が3件確認されている。政府は、個人の行動を記録するスマートフォンアプリの使用をすべての飲食店やバーなどで義務化すると発表。映画館や博物館、カラオケ店、ホテル、スポーツジム、公共の運動施設なども対象で12/9から実施。
タイ	<ul style="list-style-type: none">11/1よりワクチン接種済者が隔離無しで海外から入国できる地域(ブルーゾーン)を15県に拡大(バンコク含む)。11月の一か月間でおよそ10万人の海外旅行客が入国。12月以降、さらに地域の拡大予定だが、オミクロン株の影響が懸念される。現地エージェントへの意見聴取によると、訪日ツアーの再開時期は2022年4月と予測。また、渡航に伴うPCR検査費用負担、日本における渡航制限が観光目的での訪日のハードルになっていると回答。